



かぜくも

いわき支援学校
地域支援センター通信 No. 15
H31.3.4発行

地域の先生のための ミニセミナー

ミニセミナーは、地域の先生方が本校に来校し、一緒に勉強する会です。今年度は、幼稚園・小学校・中学校・福祉サービス事業所の担当者の方など、多くの先生方の参加がありました。

今年度の4回の実施から、「もっと時間があれば。」「もう少し詳しく知りたい。」「何回聞いてもいい。」などの感想をいただきました。今後も、さまざまな立場で子ども達とかかわっていらっしゃる先生方と一緒に、子ども達へのよりよい指導や支援を目指してともに学んでいきたいと考えております。

次年度の内容については検討中ですが、子ども達と向き合ったときにふと思い出せるような内容になるようにと考えております。どうぞご期待ください。

たくさんの先生方のご参加、ありがとうございました。また次年度よろしくお願いたします。



就学前のお子さんの遊びの場 **かぜくもひろば**



6月19日（火）に第一回のかぜくもひろばが行われ、就学前の6名のお子さんとその保護者の方々が参加されました。初めての参加が多く、来校すると学校の中を友達と探検してみるお子さんが多数いました。「お集まり」では名前を呼ばれてタンバリンを鳴らしたり、「バスにのって」ではお母さんの膝の上でゆらゆらガタガタを楽しんだりするなど、それぞれ挑戦したり楽しんだりしている様子が見られました。自由遊びの頃には緊張も解け、好きなおもちゃをみつけて遊ぶこともできていました。参加された保護者の方からは「いろいろなお友達がいる中で楽しく参加することができ、とても良い刺激になりました。」「先生方が一人一人付いてくれるので、安心して過ごせました。」などのご感想をいただきました。



未就学児童の保護者さんの **かぜくも教室**

12月14日（金）に今年度最後のかぜくも教室が行われました。第4回は、本校教諭の古川英樹先生に「ことばを育てる」をテーマにお話していただきました。就学前のお子さんの保護者10名の参加がありました。一緒に遊ぶことや生活の中で、子どもが「ことばを話すことは楽しい」と思えることの大切さを再確認させられる講義でした。参加された保護者さんからは、「普段の生活の中でもことばを育てるためのきっかけが沢山あるんだなあと感じました。」「子どもといろんな体験をしてことばを育てていきたいと思います。」など、多くの感想をいただきました。講義終了後、本校高等部の実習報告会を見学し、充実した会となりました。



地域支援センターかぜくもの活動状況

○小・中・高の先生方の研修支援
ミニセミナー（62名）

○かぜくも相談 小・中・高（88件）
・電話、来校相談（62件）
・でかける支援（26件）

○早期教育の充実

・かぜくもひろば（53名）
・かぜくも相談（就学前）（27名）
・学校見学会（年長）（37名）
・学校公開（年少・年中）（34名）

～今年度を振り返って～

今年度、福島県の「切れ目のない支援体制整備事業」により、教育支援アドバイザーが配置されました。アドバイザーが配置されたことで、幼稚園、小学校、中学校、高等学校への「出かける支援」をより充実させることができました。

「かぜくもひろば」や「かぜくも教室」、「ミニセミナー」も実施され、多くのお子さん保護者さん、先生方に参加していただきました。これらについては、来年度も引き続き実施する予定であります。

今後とも、地域のニーズを踏まえながら、地域センターかぜくもの充実を図っていききたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

地域支援センターに、相談専用電話が設置されました。

今後、相談等にご活用ください。

電話番号：080-7512-8323

受付時間：9時から16時（月～金）

